

イノベーション人材育成関連 プログラム合同説明会

奈良先端科学技術大学院大学
イノベーション教育部門/情報科学領域

NAISTにおけるイノベティブ人材育成の取組

- ◆ イノベーション教育部門
 - イノベーション創出特論 I ~ V (Geiot)
 - イノベーション創出基礎
- ◆ デジタルグリーンイノベーションプログラム
 - グローバル・イノベーション共創

Geiot: ICTをコアとしたイノベータ育成



- ◆ AI/BigData/IoT/Cloudを活用した「製品やサービス全体の設計と実現」や「国際的な視野での起業・事業創出」を先導できる優秀なイノベーション創出人材を育成
 - IS/BS/MS全分野の学生が受講可能: 情報分野の技術に詳しくなくても参加可能
 - 履修証明プログラム化
 - ✓ BPプログラム認定取得 (2020)
 - ✓ 社会人, 他大学院生も受講



GEIOTの目的

- ◆ イノベーション創出につながる人材育成
- ◆ (事業も研究も情報発信力・連携力・資金獲得力は重要)
- ◆ 必要なものを事業計画作成を通じて身に付ける
- ◆ 起業家マインド、事業化ノウハウ
- ◆ 課題発見・解決能力、広い視野等
- ◆ 将来に自らの専門性を活かした新事業創出を可能とするためのシミュレーションを行う

イノベーションの要素

◆ 0から1を作る力

◆ $1 + 1 > 3$ にする力

この講義で得てもらいたい力1

- ◆ 知識を智恵に変え、実践する力
- ◆ 技術の本質を探究する姿勢
想像できないものにニーズは生まれない
- ◆ チームの編成力
長所を伸ばし、不足部分はメンバー補充
→ 人を見る目
- ◆ 継続性
チャンスが来る時まで温め続ける

この講義で得てもらいたい力2

- ◆ 論理的な事業モデル構築力
 - 優先順位、必要なものを合理的に確保、変化に迅速に対応
- ◆ ターゲットを絞り込む力
- ◆ プレゼン力
- ◆ 時間軸を備えた想像力

Geiotのプログラム構成



- ◆ 起業家マインドの醸成
 - ◆ 要素技術の実践的教育・研究指導
 - ◆ 役割指向PBL
 - ◆ 海外ワークショップ: 選抜チームによるグローバルチャレンジ
- ※プログラム終了後も大阪イノベーションハブ等との連携により起業支援等をフォロー

実施内容:カリキュラム構成

講義(大学院正規科目)	内容	5単位	87時間
イノベーション創出特論Ⅰ/Ⅱ	ビジネスプラン作成を通じて、起業家マインド、ノウハウ、課題発見・解決能力等を身につける	1単位 ×2	計30時間
イノベーション創出特論Ⅲ/Ⅳ	ハッカソン形式での試作品製作と、そのためのビジネスプランのブラッシュアップをおこなう	1単位 ×2	計36時間
イノベーション創出特論Ⅴ	ビジネスモデル、ビジネスプランを伝える力を身につけるための演習(合宿形式)	1単位	計21時間
講習			48時間
プロトタイピング基礎 A, B, C, D	プロトタイピングのための技術講習(個別選択可能)		各6時間 計24時間
プロトタイプ実装	総合的なプロトタイピングの実習		10時間
ラボ研修A, B	NAISTの研究室を訪問し、最新動向や最先端技術について学ぶ(2件まで認定対象)		各6時間 計12時間
対外研修A, B	ビジネスチャレンジ等のコンペティション(外部イベント)に挑戦する(2件まで認定対象)		各6時間 計12時間

Geiotの風景～チーム作り、ビジネスアイデア開発



Geiotの風景～プロトタイピング基礎講習



Geiotの風景～ハッカソン形式でのプロトタイピング



Geiotの風景～ビジコン形式の成果発表会



Geiot～海外ワークショップ派遣(選抜)



平成26年度～28年度:シリコンバレー
平成29年度: 香港&深セン
平成30～31年度:ボストン
令和2～3年度:シリコンバレー(オンライン)
令和4～5年度: 台湾

メイン講師



◆ 光井 将一先生

- イノベーション教育部門特任教授/名古屋大学特任教授(兼)
- 大学発ベンチャー企業の経営者として、実質倒産の休眠から株式上場まで天国と地獄、双方の事業経験を積む
- その後、経験を活かして近畿経済産業局、岡山県、大阪府、大阪市、兵庫県などで産業振興の委員・指導員を勤める
- 一方で、産業育成の鍵を握るのは長期的な人材育成と考え、高等学校教科書を執筆したり、大学で起業を中核とした実務的講義を行ったりしている
- 奈良先端大において技術ベンチャー論、技術経営等の講義を担当

ゲスト講師による特別講義の例(令和5年度実績)

- ◆ ベンチャー支援家
 - 梶本博之 氏(B-Bridge International, Inc. CEO)
 - 岩田真一 氏(MIRAISE 代表)
- ◆ NAIST出身起業家
 - 藤原広光 氏(フィット 代表)
 - 武田康臣 氏(オトコロドットコム 創業者)
 - 水原隆道 氏(クリアリンクテクノロジー 代表)
- ◆ 起業経験を有するNAIST若手教員
- ◆ DX特別講義
 - 槌野浩 氏(イノベーション教育部門客員教授)
- ◆ プレゼンテーション特別講義
 - 新名史典 氏(スマートプレゼン 代表)

参考)R5年度受講生チームのビジネスプラン

- ◆ Emotric :脳波ではじめるメンタルヘルス
- ◆ Next Circle:セカンドライフを彩る趣味探し
- ◆ Lab Link:～ラボに繋ぎ、ラボで繋ぐイノベーション～
- ◆ Q-203:～謎で伝えるここがいい～周遊型アプリ「謎ココ」
- ◆ gommIT:ーゴミから社会を支えるー
- ◆ YouZen:ーより善く生きる選択ー



令和5年度スケジュール:イノベーション創出特論 I ~ V

- ◆ 5/30, 6/6, 13, 20(いずれも木曜)18:00~21:00
初心者向技術講習(任意参加)
- ◆ 6/1, 8, 15, 22, 7/27, 8/3(いずれも土曜) 13:30~18:00
講義、グループワーク
- ◆ 7/13・14(土・日) プロトタイプ制作(ハッカソン形式)
- ◆ 7/20 (土)10:00~18:00 中間発表会
- ◆ 8/23・24・25(金土日) 総合演習(プレゼン作成合宿)
- ◆ 8/31(土) 10:00~18:00 最終発表会

- ◆ 赤字は学内で実施
- ◆ 青字はMOBIO(東大阪)で実施(規定交通費支給)

令和5年度スケジュール:プロトタイピングA, B, C, D

情報棟P1/P2で実施予定

◆ A: 5月30日(火) 18:00-21:00

Raspberry Pi とLED/センサーを組み合わせたシステムとWebサービスの連携

◆ B: 6月6日(木) 18:00-21:00

IoTサービスのマッシュアップ

◆ C: 6月13日(木) 18:00-21:00

機械学習の基礎とビッグデータへの応用プログラム作成

◆ D: 6月20日(木) 18:00-21:00

CAD, 3Dプリンタを利用した、物理的なプロダクトのデザインと検証

令和5年度スケジュール:対外研修A, B

◆ 最終発表会以降随時

- チームでの自主的な活動
- アイデア・プレゼンに対する事前指導

◆ 優秀な実績を上げたチームに海外研修への参加を援助

- R4,R5年度は台湾での海外研修を実施
- 9月以降に詳細をアナウンス
- 12月以降に対象チーム・人数を発表

授業の進め方

◆ チームを組んで、ビジネスプランを作る

前半はチーム移動OK

◆ ビジネスプランを進化させるための試作品を作る

マーケット調査し、改良するため

◆ ビジネスプランをプレゼンする

「理解を得る」で止まらず「To Do」につなげるプレゼン

ツール

- ◆ コミュニケーションサイト(geiot-comm.naist.jp)
 - mailで招待状が届きます
 - 教材配布、連絡、グループチャット 等
- ◆ ビデオ教材

最新情報・申込先

内部向案内ページ→

<https://dive.naist.jp/news/112>

参考:学外受講者向案内:

<https://geiot.naist.jp/> (“geiot”で検索)



←内部生受講登録フォーム(5/31〆切)

<https://dive.naist.jp/regist/geiot2024internal>

通常の履修登録システムは使いません

まずはここから申し込んでください

(受講取消等には柔軟に対応します)

終